

胃癌 18

対象疾患: 進行・再発胃癌 (HER2 過剰発現あり)

## 【0318】HER+Xelox 療法

※初回(ハーセプチン 8mg/kg)は、「【0318a】HER+Xelox 療法【初回】」を使用してください

【投与スケジュール】 1コース=21日(3週)

1コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W	3W
トラスツズマブ	ハーセプチン	HER,Tmab	6mg/kg (初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg)	↓ Day1		
オキサリプラチン	エルプラット	L-OHP	130mg/m <sup>2</sup>	↓ Day1		
【内服】 カペシタビン	カペシタビン	Cape	2000mg/m <sup>2</sup> /日 (2400~4200mg/日)	14日間服用 (Day1 夕~Day15 朝)		7日間 休薬

## 【注射薬投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
<b>Day1</b>			
①	生理食塩液 50mL	1本	ルート確保用
②	ハーセプチン	6mg/kg (初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg)	90分 (30分まで短縮可)
	生理食塩液 250mL	1本	
③	デカドロン 3.3mg/1mL	3管	30分
	グラニセトロンバッグ 3mg/100mL	1本	
④	エルプラット	130mg/m <sup>2</sup>	120分
	5%ブドウ糖液 500mL	1本	
⑤	生理食塩液 50mL	1本	ルートリンス用

## 【ゼローダ(300mg/錠)用法・用量】

体表面積	1日用量(mg)	1日用量(錠)	用法
1.3 m <sup>2</sup> 未満	2400mg	8錠	1日2回 朝・夕食後  2週服用 1週休薬 (※2)
1.36 m <sup>2</sup> 以上 1.66 m <sup>2</sup> 未満	3000mg	10錠	
1.66 m <sup>2</sup> 以上 1.96 m <sup>2</sup> 未満	3600mg	12錠	
1.96 m <sup>2</sup> 以上	4200mg	14錠	

(※)Day1 夕食後~Day15 朝食後服用、Day15 夕食後~Day22 朝食後休薬

催吐性	中等度リスク(30～90%)
組織傷害性	エルプラット:炎症性抗がん剤 ハーセプチン:非壊死性抗がん剤
代表的副作用	ハーセプチン >10%…Infusion Reaction(約40%) 1～10%…左室駆出率低下
	エルプラット >10%…悪心、嘔吐、末梢神経障害、感覚異常、疲労 1～10%…アレルギー反応
	ゼローダ >10%…悪心、食欲不振、下痢、口内炎、手足症候群、骨髄抑制

## 【注意事項】

(カペシタビン)

- レジメンセットに組んでありません。別途処方入力してください

(エルプラット)

- 塩化物を含む輸液との配合を避ける(溶解液は5%ブドウ糖液のみ可)
- 塩基性溶液との混和もしくは同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと

(ハーセプチン)

- 初回投与は90分投与とし、忍容性が良好ならば、2回目以降は30分に短縮可能である

レジメン登録承認	2016年12月6日 化学療法委員会
参考資料	Gong et al.BMC Cancer (2016) 16:68 Min-Hee Ryu et al.European Journal of Cancer 51(2015)482-488